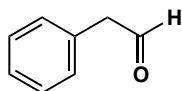


S8.1 ヒヤシンスアルデヒド



フェニルエタナール
(フェニルアセトアルデヒド)



フェニルエタナール（フェニルアセトアルデヒド）は、ヒヤシンスの芳香成分を代表するものであり、フレグランスの世界ではヒヤシンスアルデヒドともよばれている。グリーンノートといわれる青葉の香りを思わせるさわやかな香りであり、香水のグリーンノートの主要成分として使われる。

しかし、化学者として注意しておきたいことは、この化合物が簡単にフェニルエタン酸（フェニル酢酸）に変換されることである。このカルボン酸は覚醒剤の合成原料になることから覚醒剤取締法の対象物質として、その取扱いには厚生労働省の許可が必要である。